



未来に残そう 宝の海 大村湾

大村湾 SDGsプロジェクト事業

この事業は、企業版ふるさと納税を活用して実施します。



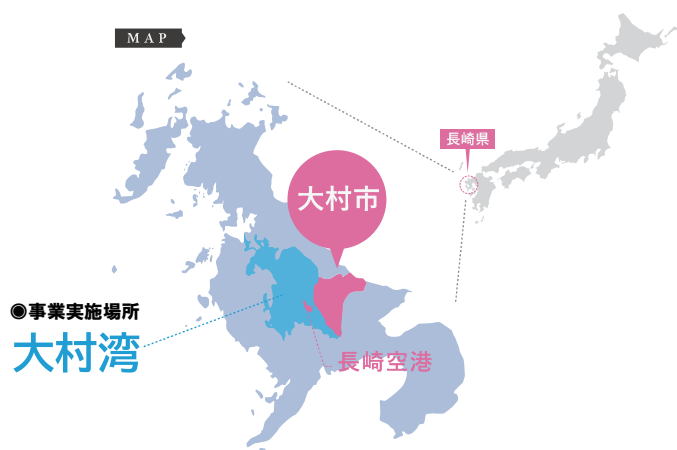
人工サンゴ

水質浄化セラミック

水質浄化、CO₂削減を目指して

大村湾は、ナマコなど良質の海産物が取れる宝の海でもあり、スナメリの生息地としても知られている穏やかな海です。一方、全国でも稀な二重閉鎖性海域のため、海水の入れ替わりに時間を要し、水質や底質の悪化が問題となっています。この「大村湾」の水質浄化を図り、藻場の再生と生物が生息しやすい環境の回復、持続可能な水産業の振興を図ります。また大気中のCO₂を海中に吸収・固定化する実証実験を実施し、CO₂削減に寄与し、脱炭素社会の実現と気候変動対策に貢献することを目的とします。

長崎県大村市



●事業実施場所
大村湾

大村湾SDGsプロジェクト事業内容

● 事業範囲

干潮時の水域境界から沖側に約2m付近から約5m(水深約1.5m範囲まで)の区域
(寄附額10,000千円の場合) 実施面積 約200㎡

● 水質浄化

植物由来のミネラル成分と土壌腐植質、土壌ミネラル成分を原料とする独自の加工技術により作成したカルシウムを主成分とするミネラルセラミックを海中に設置し水質浄化を図ります。

● CO₂ 吸収・固定化

メソ構造体(とても小さなミネラルの集まり)を応用した人工サンゴ(仮称)を海中に設置し、CO₂を吸収する量及びCO₂を固定化する量等を検証するため実証実験を行います。

● 事業期間

令和4年度～

● 委託先

株式会社Santa Mineral(サンタミネラル・東京都港区)

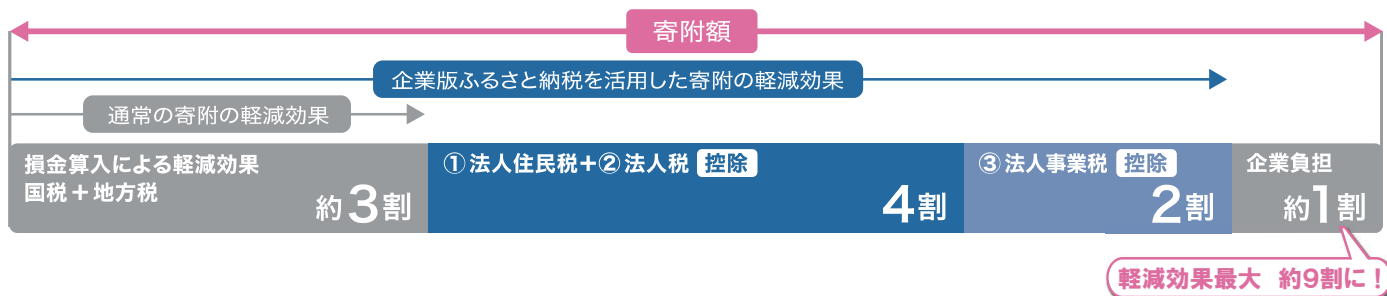


● 監修協力

長崎大学海洋未来イノベーション機構 環東シナ海環境資源研究センター 教授 グレゴリー ナオキニシハラ 氏
東京大学大学院農学生命科学研究科 持続可能な自然再生科学研究寄付講座 特任研究員 本川 智紀 氏

企業版ふるさと納税 制度の概要

企業版ふるさと納税は、国の認定を受けた大村市の地方創生事業に対し、民間企業の皆様が寄附を行った場合(10万円以上)に、税制上の優遇措置が受けられる制度です。



大村市役所環境保全課(大村湾SDGsプロジェクト事業担当)

企画政策課(企業版ふるさと納税担当)

住所:〒856-8686 長崎県大村市玖島1丁目25

TEL:0957-53-4111 FAX:0957-53-0300

H P : <https://www.city.omura.nagasaki.jp>

長崎県大村市 企業版ふるさと納税

検索

